

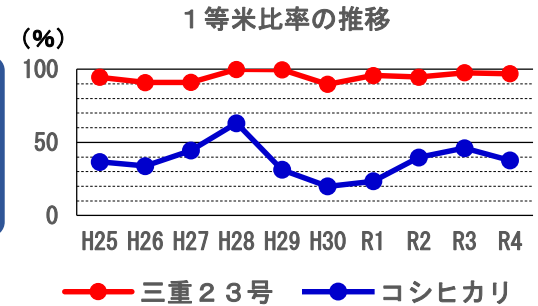
# 事業名：気候変動に対応した県産ブランド米「結びの神」生産拡大推進事業

## 背景

- ・本県の米の主力品種であるコシヒカリは、夏季の高温の影響により、外観品質の低下（1等米比率が低い）が課題であり、高温耐性（高温登熟性に優れた）のある県産ブランド米「結びの神（品種名：三重23号）」の作付けを進めているところであるが、「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」が取組要件となっていることなどから、作付面積の伸び悩みが課題である。
- ・このような中、環境に配慮した取組（栽培）を拡大する必要がある。

## 目的

- ・県産米の品質（1等米比率）の向上を図るため、気候変動に対応した高温耐性（高温登熟性に優れた）のある県開発品種「三重23号」の作付拡大を進める。
- ・「三重23号」の栽培において、環境に配慮した稲作の取組拡大を進める。



## 取組内容

- ・気候変動に対応するとともに、環境に配慮した稲作の取組拡大に向け、高温耐性のある（高温登熟性に優れた）県産ブランド米「結びの神（品種名：三重23号）」の作付けについて、環境に配慮した取組（※）に対する支援を行う。
- ・このことにより、気候変動適応及び環境負荷低減により、持続可能な水田農業・食料の安定供給に貢献する。
- ・三重23号の作付面積を現状の262haから350haへの拡大を目指す。  
※結びの神の認定要件として、「人と自然にやさしいみえの安心食材表示制度」の認定取得が必須。

### 【事業内容】

#### （予算額）

- ・8,170千円

#### （助成内容）

- ・三重23号の作付け面積に対する助成 : 2,000円/10a  
（単収480kg（8俵）として、250円/60kg（1俵））

